

# 心肺停止の治療のため、当院救急外来に搬入された高齢者 (65 歳以上)の患者さんの情報を用いた医学系研究に対する ご協力をお願い

|       |  |
|-------|--|
| 研究責任者 | 所属 <u>救急医学</u> 職名 <u>教授</u><br>氏名 <u>佐々木 淳一</u><br>連絡先電話番号 <u>03-3225-1323</u> |
| 実務責任者 | 所属 <u>救急医学</u> 職名 <u>助教</u><br>氏名 <u>上野 浩一</u><br>連絡先電話番号 <u>03-3225-1323</u>  |

このたび当院では、上記のご病気で救急外来へ搬入された患者さんの情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

西暦 2016 年 1 月 1 日より 2018 年 12 月 31 日までの間に、慶應義塾大学病院救急外来に心肺停止で搬入された高齢者 (65 歳以上) の方

### 選択基準

救急科医師により診療が行われた外来患者の方

### 除外基準

1. 当院入院中の方
2. 救急科が診療を担当しなかった方
3. 救急外来搬入後に心肺停止となった方
4. 他医療機関から転送されてきた方

## 2 研究課題名

承認番号 20090110

研究課題名 救急外来に心肺停止で搬入された高齢者の DNAR 提示割合と蘇生措置中止の現状

### 3 研究実施機関

慶應義塾大学病院救急科

### 4 本研究の意義、目的、方法

医学的に回復可能性が極めて低い終末期や高齢者の方の心肺停止における蘇生措置実施は、御本人もしくは家族の方により事前に DNAR(心肺停止時に蘇生措置を実施しないでほしい旨の希望)の提示がなされている場合、医療従事者はその希望に沿うことが求められます。救急外来には、高齢者の心肺停止患者さんが多数搬入されますが、一方で、搬入時点では患者さん側の事前の希望などの情報には乏しいことが多いと考えられます。

本研究では、心肺停止で救急外来に搬入される高齢者の事前 DNAR 提示割合及びその希望に沿って速やかに蘇生措置中止に至ったかの現状を把握し、将来的に、高齢者及びその家族が尊厳死を考慮する場合に、事前の DNAR 提示という選択肢をより一般的なものとするを目的とします。

### 5 協力をお願いする内容

本研究は、研究協力者の身体情報(年齢、性別)、現病歴、既往歴、家族歴、救急搬送区分(高次搬送か否か)、高齢者施設入所の有無、搬送前DNAR提示の有無などに関する情報を収集させていただくものです。この研究のために新たな検体を採取、もしくは計測などを行うことはありません。

### 6 本研究の実施期間

西暦2019年7月30日(研究実施許可日)～2021年3月31日

### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究では、患者さんの身体情報(年齢、性別)、医療情報(現病歴、既往歴、家族歴など)を扱いますが、個人情報(氏名、患者番号、住所、電話番号など)、及び個人の特定につながり得る情報(受診日など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は収集の段階で個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの情報(個人情報を含まない)は、本研究の責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお、患者さんの情報は当院内のみで管理します。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

上野 浩一 救急医学教室 連絡先電話番号 03-3225-1323 対応時間 9:00-17:00

以上